

使用済み「紙おむつ」の燃料化WG 概要

■WG設置の目的

使用済み「紙おむつ」の取り扱いは自治体によってまちまちであるが、高齢化や在宅介護の増加などから、市町村の一般廃棄物に占める割合も増加傾向にある。

水分を多く含み、焼却に負担がかかる廃棄物を少しでも減少させることが、焼却施設の耐用年数等を考慮しても必要となってきた。

現在、富良野市内において検討されている、燃料化実証実験を踏まえ、検証結果を広く周知することで、道内各市町村が抱える課題解決の一助とするものである。

■期待される効果（WGにおける成果は何か）

市町村における一般廃棄物の減少及び再生エネルギーの確保

■具体的なWGでの取組内容・スケジュール

◎実態把握 一般家庭及び施設等からの排出量、現状の処理方法等の把握

◎課題整理 回収から、燃料生成・搬出までの行程における課題の検証

◎スキームの整理・構築

他県での導入事例、富良野での実証実験を踏まえて検討

◎まとめ

WG 4回程度開催 …データ収集・整理、課題整理検討
内1回は、富良野市内における実証試験現地視察

■WGのメンバー

北清企業(株)、北清ふらの(株)、(株)Jプランニング、(株)スーパー・フェイズ
(株)マテック、石狩開発(株)、(有)道環、(株)イー・エフ・エッチコンサルタント
医療法人溪仁会、富良野市、石狩市

WG座長 : 北海道大学サステイナビリティ学教育研究センター
特任准教授 辻 宣行 氏

WG事務局 : (株)Jプランニング

■備考

「燃料化装置」については、現在、大阪などで制作等扱われているが、今後、道内において導入が進められる際には、道内事業者において、機器の製造等取り扱いを実施していく。

出席者名簿

所 属	氏 名
使用済み「紙おむつ」燃料化WG 座長 (北海道大学サステナビリティ学教育研究センター 特任准教授)	辻 宣行
北清企業株式会社 代表取締役社長	大嶋 武
有限会社道環 代表取締役	小堀 剛
株式会社マテック 社長室長	渡部 和正
石狩開発株式会社 執行役員	清水 弘
ワタキューセイモア株式会社北海道支店	河原 豊
医療法人溪仁会 定山溪病院	齊藤 秀樹
王子ネピア株式会社 常務取締役	篠田耕太郎
王子ネピア株式会社 取締役 ケアサポート事業本部長	須東 亮一
王子ネピア株式会社 生産本部 本部長付担当部長	山下 道弘
王子ネピア株式会社 ケアサポート事業本部 札幌支店 支店長	福島 悟
株式会社スーパーフェイズ 代表取締役社長	木村 幸弘
株式会社Jプランニング 代表取締役	田河 泉
株式会社Jプランニング	横井 英嗣
経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部環境・リサイクル課	清野 正樹
富良野市総務部 部長	近内 栄一
富良野市総務部市民環境課	関根嘉津幸
富良野市総務部市民環境課リサイクルセンター	高橋 秀文
中空知衛生施設組合 (リサイクリーン)	岸
旭川市環境部ごみ減量推進課計画推進係	小西 一彦
名寄地区衛生施設事務組合 炭化センター	渡邊 大介
独立行政法人北海道総合研究機構 産業技術研究本部ものづくり支援センター 工業技術支援グループ	北口 敏弘
独立行政法人北海道総合研究機構環境 地質研究本部環境科学研究センター環境保全部 情報・水環境グループ	阿賀 裕英
空知総合振興局保健環境部環境生活課	蝦名 勝徳
	藤井 淳
上川総合振興局保健環境部環境生活課	菱沼 貴志
北海道循環資源利用促進協議会事務局 (環境生活部環境局循環型社会推進課循環推進G)	今西 昌志
	岡田 朋子

